



伊豆の国市立韮山中学校 学校だより

学校教育目標

「明日に希望を持ち今日を頑張る生徒」

重点目標

「かしこく考え やさしく接し たくましく生活する」

# 韮山だより

住所: 伊豆の国市韮山393

電話番号: 055-949-1061

令和元年11月11日発行

第37号

## よりよく生きるということ～道徳授業から～ 韮山中学校長 手島雅恵



大原龍一先生も道徳授業に  
参画しました。



一人  
で  
じ  
っ  
く  
り  
考  
え  
る  
場  
面  
、  
グ  
ル  
ー  
プ  
で  
考  
え  
る  
場  
面  
、  
グ  
ル  
ー  
プ  
で  
考  
え  
る  
場  
面  
、  
グ  
ル  
ー  
プ  
で  
考  
え  
る  
場  
面  
、  
グ  
ル  
ー  
プ  
で  
考  
え  
る  
場  
面

世の中では心を痛める悲しい事件・事故が毎日のように報道されています。人としての道徳的心情や道徳的判断力の欠如によるところです。私たち大人は、正しく生活することの価値、思いやる心で人と人との絆がつくられること、命第一優先で守り貫くことの正義など、思春期にある中学生に道徳性を培っていく役割を担っています。学校では道徳教育の要である道徳科授業をより質の高いものにして計画的に進めていくことが求められています。子供たちの心を揺さぶり、自分自身を振り返って考える時間と共に考えを共有していく場が大切になってきます。

そこで、前回道徳科の示範授業をしていただいた大原龍一明星大学教育学部教育学科准教授を今回も招聘し、2年4組で鈴木麻央先生による道徳科授業研究を行い、その後、全教職員で協議しました。本授業では、資料「一文笛」という落語を扱い、主題「よりよく生きる」について考えていきました。スリをはたらく秀という主人公を介して、子供たちが自分の心情に問いかけながら意見を述べていました。人が「よりよく生きる」ということはどういう姿なのか、熱心に考えている子供たちの姿、そして、感想の中に優しさやたくましさを感じることができました。

○誰かのために何かをしてあげられる人生。自分がいやな思いをするから何かをしてあげるのではなく、心からその人のためにしてあげたいと思うことが、「よりよく生きる」ということだと思う。

○「よりよく生きる」とは、一度失敗したことを、次にもう二度と起こさないという決心を持って前向きに歩いていくことだと思う。

子供たちは日々、様々なことを見聞きしつつも、多くの失敗を繰り返します。しかし、そうした中で、人と人との関わり方を学び、成長していくのです。子供たちには「よりよく生きる」ことには、相手意識と優しさが欠かせないことに気づき実践できる人になっていくことを期待します。



**自転車検しました！**

交通安全協会の皆さんが、自転車通学の子供たち一人一人の自転車を点検してくださいました。特に自転車による重大事故が発生していることから自転車保険加入は義務化されました。交通ルールを守り、安全な運転を意識していきたいです。



**あいさつ運動**

伊豆の国市教育委員会や交通安全協会の皆さんが、子供たちの通学時間帯に合わせて、あいさつ運動を行ってくださいました。普段、なかなか生々と挨拶できない中学生もこの日は「おはようございます」挨拶を交わしていました。

## 青雲祭文化の部保護者アンケート結果

【青雲祭文化の部保護者アンケート集計表】(%)

	大変良い	まあ良い	今一歩	できていない
①	86.8	12.6	0.6	0
②	70.7	25.7	3.6	0
③	74.9	25.1	0	0

- ①生徒は団結して各発表に一生懸命に取り組んでいたか
- ②生徒たちの発表を聴く態度はどうだったか
- ③企画・運営についてどうだったか

アンケートへのご協力、ありがとうございました。多くの保護者の皆様から、子供たちに対して賞賛をいただき有難く思います。課題となる点については、来年度の計画に生かしたいと思っております。

☆蕪中生の頑張りにとっても感動しました。1つのことに向かって頑張れる時期って数少ないので2年、3年とさらに頑張りたいと思いました。子どもたちを盛り上げてくださる先生方の努力も一緒に感じました。中学生ってまだ子供です。先生の声かけ一つで大きく変わります。大変なお仕事ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

☆一年、二年、三年と学年が上がるにつれて合唱の質が確実に良くなっていて、来年の合唱が今から楽しみです。蕪中は男子の声がよく出ているなあと思います。金賞・銀賞と賞は2クラスしかもらえませんが、どのクラスも団結して力を出し切って素晴らしかったです。

☆学年が上がるごとに深まるクラスの団結力と絆、すごいですね。今年初めて青雲祭文化の部を最後まで見ました。文化の部とは思えない迫りに驚きました。体育の部に負けず劣らず...ですね。決定した課題曲に向けて友達と、そしてクラスの仲間とこんなにも燃えて努力を積み重ねられるなんて、本当に貴重で大切な時間を過ごさせて頂きました。1つ1つが娘の宝物になりました。

☆年を追うごとに声質も、表現方法も成長とともに変わり、最上級生としてさすがと思える発表でした。どのクラスもすばらしく、これまでの各クラスの頑張りがわかりました。蕪中が母校なので、自分の頃と重ねながら楽しく懐かしく聞くことができました。

★当日（体育館の屋根からの）雨の音や鳩の侵入で合唱の声に集中できない様子があり、仕方のないことですが、生徒たちがかわいそうだなと思いました。それでもよく頑張っていてすばらしかったです。

保護者の方からのご意見・感想 ( )年( )組( ) (生徒名 )

※体罰やいじめ等教育活動の中で気になる点や心配なことについても遠慮なくお知らせください。